

白血病克服の中川さん（前橋）

白血病を克服した会社員の中川真理子さん(51)＝前橋市堀越町＝が6、7の両日、同市で開かれるがん啓発イベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン2018ぐんま」で、手作りのハーバリウム(植物標本)を販売する。中川さんは「病気で苦しむ人の励みになれば」と話している。

ハーバリウムを作った中川さん



手作りの植物標本

6、7日がん啓発

「苦しむ人励ましたい」

職場に復帰した。

入院中、思うように体が動かせず時間の大切さを実感した。「もっといろいろなことをやっておけばよかった」と、退院後は興味のあったハーバリウム作りを始めた。

ハーバリウムは、プリーザーブドフラワーやドライフルーツを瓶に詰め、専用のオイルを流し込んで作る観賞用の雑貨。友人に贈ったり、ネットで販売したりするようになった。

入院時に知り合った看護師の勧めでイベント出展を決意した。「病気から立ち直り、好きなことに打ち込む姿を

見せることで、自分と同じように苦しんでいる人を励ませれば」と意気込んでいます。イベントはALSO Kぐんまふれあいグラウンドで開催される。ハーバリウムは会場でのみ販売する。売上げは材料費を除き寄付する。

2018年10月5日(金) 上毛新聞掲載

48歳の時、骨髄性白血病と診断され、約1年、入退院を繰り返すため通院している。現在も経過観察が全ての治療を終え、